

Special feature

★AV資料の使い方- Part2 -★

前回に引き続き、今回もAV資料について取り上げます。今回はAVブースとグループスタディールームでの視聴についてです。

◎目的別AV資料の視聴場所

場所	目的
AVブース	・館内AV資料の1人または2人での視聴
グループスタディールーム	・持ち込みソフトの視聴 ・3人以上のグループでの視聴
AV室	・教員による授業での視聴など

◎AVブースでの視聴

図書館には現在、20席のブースがあり、それぞれに番号が割り当てられています。

- ・DVD、VHS：全席使用可
- ・LD使用可：4席（10～12、16）
- ・カセットテープ使用可：2席（17、18）
- ・2人席：4席（13～16）

◎利用条件

1. 視聴は館内AV資料のみ。
2. 一度に利用できるのは2人まで。
3. 視聴できるのはソフト1つずつ。

持込資料、3人以上での視聴はグループスタディールームで

◎視聴のしかた

・棚の空ケース、またはジャケットと学生証をカウンターに持ってきてください。引き換えに、ヘッドホン、リモコン、電源のキー、ソフトをお渡しします。視聴が終わったら、お渡ししたものを全てカウンターにお返しください。



・引き続き他の作品を観たい場合は、観終わったソフトと、次に観たい作品の空ケース（ジャケット）のみ、カウンターでお渡しください。

◎AV機器各部



◎こんな時は・・・

1. 主電源(③)はONにしたが、画面に何も映らない。モニターの電源(②)をONにしてください。
2. ソフトを再生したのに、画面に何も映らない。①のボタンでソフト対応のモードにしてください。
3. 音声が聞こえない。④のつまみを確認してください。
4. リモコンに反応しない。電池切れかもしれないので、リモコンをカウンターに持ってきてください。
5. 日差しで画面が光って見えづらい。見やすい席に変更しますので、カウンターにお知らせください。
(空いている席がない場合はご了承下さい)

◎グループスタディールームでの視聴

部屋数・席数	2部屋・8席/室（椅子持込可）
利用人数	3名以上。持込資料視聴は1名でも可。
利用可能ソフト	DVD、VHS、LD
制限時間	3時間（延長可能）

- ・予約もできます。カウンターで申し込んでください。
- ・プロジェクターは設置していません。各自で持ち込んでください。
- ・もちろん、**飲食厳禁**です！！

これまでになく重苦しい世相の中、2008年が幕を閉じました。就職活動でその厳しさを味わった学生の皆さんも多いことでしょう。でも時間だけは誰の上にも等しく過ぎていきます。厳寒の中で咲くさざんかにはなれなくても、厳しくつらい冬の時を、やがて美しい花を咲かせるまでの準備期間だと思えたらいいですね。図書館では花咲くための養分をたくさん用意して、皆さんをお待ちしています。

ビブリアライク

—図書館から学生・教員の皆さんへの情報発信—

2009年1月14日
発行：神戸芸術工科大学図書館
http://www.lib.kobe-du.ac.jp
Vol.14

本は大切に!!

借りた本を学内や学外に置き忘れるというケースが度々見られます。また、借りているうちに紛失するというケースも少なくありません。大学の貴重な財産を借りているという意識を持って、**借りた本は大切に扱ってください。**紛失した場合は、それと同じ本を自分で買って弁償していただきます。また、紛失したまま放置しておくと、図書館を利用できなくなり、勉強や課題の作成にも支障が出てきます。



貸出・返却は自分で!!

自分が借りた本を友達に返してもらったり、友達に又貸したりすることは絶対にやめてください。学生証の貸し借りも、もちろん厳禁です。

図書館では、受け付けた学生証の本来の所持者が手続きを行なったものとして処理します。友達が返却してくれたらと思うにしても、実は返却されないまま延滞日数が加算されていることも。また、図書館から返却を促す電話も貸出手続きをした本人に対して行なうことになるので、トラブルの元になりかねません。



資料は正しい場所に!!

資料を館内で利用した後は、必ず請求記号（背ラベルの番号と記号）に従い、正しい場所に戻してください。面倒だからといって間違った場所に置くと、次にその資料を必要とする人が探し出せなくなってしまいます。



ルールやマナーを守って!!

館内での飲食や、大声での会話などは、図書館では**ルール違反**です。グループスタディールーム内での飲食を発見した場合は、それ以降、部屋が利用禁止ともなります。学生証



を忘れたとの申し出もよくありますが、図書館を利用する際は、必ず学生証を持って来るようにしてください。

図書館から皆さんへのお願い

貸出・返却は正しく!!

貸出手続きをせずに資料を持ち出そうとした場合、図書館では状況に応じた罰則を科します。また、**開館時間中の返却は、必ずゲートから入館の上、カウンターで直接手続きを済ませてください。**返却ポストの利用は閉館時のみとし、ゲートの外から図書を返却するのは期限が過ぎている場合のみとしてください。

information

平成20年度リクエスト受付締切

平成20年度のリクエストの申込みは**1月31日(土)**で締め切らせていただきます。2月以降にリクエストされた資料は受け付けますが、発注・受入は4月1日(水)以降になります。図書館ホームページでもお知らせしますのでご覧ください。

長期貸出スタート

1月20日(火)より学部・大学院生・教職員の皆さんを対象に春期の長期貸出が始まります。返却期限は**4月15日(水)**です。新学期に向け、勉強・研究に、もちろん読書にもお役立てください。

卒業・修了予定者の返却日

学部4年生及び大学院修了対象者の皆さんは、**1月20日(火)**以降に貸出された図書の返却期限は**2月10日(火)**です。本学大学院に入学される方も一旦2月10日(火)に返却していただきます。閲覧、AV資料の視聴や図書の複写などはできますので、ご利用ください。

春期休業期間の図書館開館時間の変更

2月12日(木)から4月7日(火)までは、図書館の開館時間を**9:00~17:00**に変更します。開館日や開館時間の変更等はホームページでご確認ください。尚、閉館している場合の返却は、玄関横の返却ポストにお願いします。

先生のおすすめ!

ビジュアルデザイン学科 かわいひろゆき教授

『聖地感覚』... 鎌田東二/著...

この本が上梓された3日後の2008年9月23日に、私は、宗教学者で京大教授の鎌田東二さんと京都東山修験道をご一緒する機会に恵まれた。京大正門前を出発し吉田山の吉田神社などを巡った後、瓜生山に登り狸谷山不動院、さらに山道を数時間歩き赤山禅院まで、比叡山の延暦寺根本中堂に至る修験の道を歩いた。帆布のリュックに濃いサングラスという出で立ちの鎌田さんは、ホラ貝を脇に抱え、軽い足取りで山道を歩く。かなりの健脚である。

鎌田さんが「聖地感覚」を実感されたのは、今から2年前のことだ。当時教鞭を執られていた京都造形芸術大学の裏山に軽い気持ちで分け入り、迷子になった。闇雲に山中を這いずり、ほうほうのていで尾根道に出たという。その時、氏の中の「野生ソフト」もしくは「縄文モード」にスイッチが入り、ゾワゾワとした快感に酔いしれたのだそうだ。以来、鎌田さんは東京から京都に居を移し、東山修験道を極めていく。

鎌田さんは、しばしば夜に、懐中電灯も持たずに歩くことがある。初めは怖い、慣れると心の底から喜びと安心感が湧いてくるようになり、暗闇では前面感覚よりも背面感覚や側面感覚が鋭敏化し、背中に羽が生えているような感じがするという。

「頭脳知」オンリーで生きる多くの現代人にあり、こうした「身体知」感覚に目覚める人が増えるのは喜ばしいことだ。私たちは、もっと自然智を感じる努力をしなければならない。この本は、その入り口に我々を立たせてくれる。

感 聖
覚 地

『聖地感覚』
鎌田東二/著<163/KAM>
図書館2階に所蔵しています。

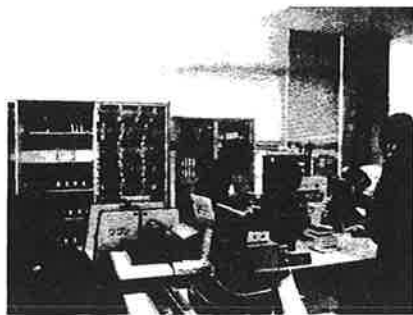
トライやる・ウィーク 今年も中学生がやってきた!

11月10日(月)から14日(金)までの5日間、トライやる・ウィークとして長坂中学校2年生の学生さん2人を受け入れました。トライやる・ウィークとは、兵庫県が中学2年生を対象に行っている教育政策で、「職場体験」などを通して地域について学ぶ行事です。

本学図書館での受入は昨年引き続き2回目で、カウンターでの貸出・返却、返却本の配架、本の装幀をお願いしました。最初は本の並び方から覚えられないといけなかったので少々戸惑っていましたが、若い脳細胞は呑み込みが早く、即戦力として頑張ってくれました。

2人の感想から

背ラベルや返却期限票を貼るなどの細かい仕事がたくさんあり、裏での仕事の大変さを知りました。



カウンター業務を体験中の中学生(左端、右から2人目)



*図書

1. トップアートディレクターの表現力が冴えるポスターデザイン <727/DEZ/17>
1. 豆千代の着物モダン 豆千代/著<593.8/MAM>
1. カフェレストラン <526.67/KAF>
4. ログラウンジ,4 キャサリン・フィッセル &ビル・ガードナー/編<727/LOG/4>
4. チルドレン 伊坂幸太郎/著<913.6/ISA>

*AV

1. 魔法にかけられて <A778.253/MAH/1>
2. アイ・アム・レジェンド <A778.253/AIA/1>
3. キサラギ <A778.21/KIS>
3. スウィニー・トッド <A778.253/SUW/1>
5. ザ・ワールド・オブ・ゴールデン・エッグス <A778.77/WAA/1>

The Gallery of KDU Library

「レースの歴史/ フランス軍隊の帽子の歴史展」 1月19日-2月14日

今回の展示は、フランス、イギリス、イタリアなどのヨーロッパから、中近東、東洋にまで及ぶレースの産地について詳述し、様々な種類のレースを挿絵で紹介した「レースの歴史」、スペインにおけるレースの起源からマクラメレースや、タッセル、ニードル、ポビンレースなどの発展の歴史や技法を解説し、スペインのレース製作の中心であったアンダルシアなどでのレースの製作状況も述べられた「スペインのレースとレース製作」など、レースの歴史を紹介した貴重書を展示します。



また、18世紀から19世紀初めまでの、フランスの騎兵隊や国王の侍従たちが被っている帽子の移り変わりを挿絵で解説した月刊絵入雑誌「レ・コワフル・ド・ラルメ・フランセーズ」を紹介します。

一般図書の展示

- 1月 「どうなってるの?しかけ絵本」
2~3月 「パッケージの本あれこれ」

AV資料の展示

- 1月 「見逃したミニ・シアター作品をもう一度」
2~3月 「こどもが主人公」

知っ得情報!! No.3

せっかく借りようとして重い本をカウンターまで持ってきたのに、「その本は禁帯出資料なので貸出できません。」って言われたことはありませんか?

図書の背ラベルの上に禁帯出(赤)・参考書(緑)のシールが貼ってある資料は館外貸出ができません。これらは、どの書籍(論文)にどのような内容が書いてあるかを探すための本(書誌、索引、文献目録の類)や、事典、辞書などで、誰もが検索に使えるように常時置いておくための資料だからです。

コピーや館内閲覧はできます。ご利用ください。

Recommend Books

メディア表現学科

ブレーメンのおんがくたい;スカンクカンクプー;海に落ちたピアノ [DVD] <A777.8/BUR>
“光と影の詩人”と謳われる、日本影絵界の第一人者・藤城清治が描いた影絵と音楽が紡ぎ出すハーモニー。音楽影絵劇の名作。

造形表現学科

The art of Dale Chihuly
Elisa Urbanelli/編<751.5/CHIb>
著名なアーティストであるDale Chihulyは革命的なスタジオグラス活動でその名を知られている。ガラスという媒体を技術の領域からファインアートに高めたといえる。展覧会図録。

ビジュアルデザイン学科

文字の美・文字の力 杉浦康平/編<757/MOJ>
文字は、眼に見えない力をたぐりよせ、日々の暮らしを活気づける。アジアの漢字文化圏の日常生活や伝統図像にひそむ、人々の祈りがこめられた文字のかたちを読み解く。本学名誉教授の編書。

環境・建築デザイン学科

建築家だって散歩する 山下昌彦/著<520.4/YAM>
まちづくりや景観を考える時、ちょっとした散歩から良いアイデアが生まれる。建築家の体験に基いたエッセイ。気軽に読むことができる。

ファッションデザイン学科

フランスの伝統色 城一夫/著<757.3/JOU>
プロヴァンスの黄色に、エルメスのオレンジ、ポンパドゥール侯爵夫人のピンクやモネのブルー…。フランスのエスプリが生んだ伝統色270色を紹介する。最新のCMYK、RGB、Web数値、季節の配色例も掲載。

プロダクトデザイン学科

FIRST robots: rack 'n' roll:
behind the design: 30 profiles of award-winning robot designs <548.3/WIL>
FIRSTロボット競技会(ディーン・カーメンによって設立)において、ロボットデザインが30作品紹介されている。高度な創造性や最新の技術情報が満載。